

寺尾中学校だより



12月号



【学校教育目標】

自ら考え学習する生徒（自主）

心身ともに健康な生徒（剛健）

情操豊かな生徒（敬愛）

栃木市立寺尾中学校 TEL : 31-0019

平成28年12月1日 文責 大橋 悅郎

## 師走を迎えて

先月末の、まさかの降雪には驚きました。校庭の木々もすっかり冬越しの様子です。年の瀬となり、皆様には新年を迎える準備に気忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

寺中丸乗組員も行事のぎっしりとつまつた2学期をまとめる時期となりました。一人一人が今学期の学びの成果と課題を自覚し、新たな希望に満ちて新年を迎えるよう指導しているところです。



## ご協力に感謝！！リサイクル活動(11/13)

天候に恵まれ、PTAと生徒会合同のリサイクル資源回収が行われました。皆様のお陰で、合計191,190円の収益を上げることができました。今後、子どもたちのために大切に使わせていただきます。早朝からの御協力に改めまして深く感謝申し上げます。



## 全力で完走！ロードレース大会(11/17)



抜けるような晴天のもと、今年も爽やかに校内ロードレース大会(男子:4,3km、女子:3,3km)が行われました。全員がベストを尽して走り抜きました。

沿道で声援を送って下さった保護者や地域の皆様、ありがとうございました。

＜男子＞

- |    |          |        |
|----|----------|--------|
| 1位 | 近藤 琳臣(1) | 17'37" |
| 2位 | 近藤 瑞貴(3) | 17'59" |
| 3位 | 古内 大陽(3) | 18'04" |
| 4位 | 小林 魁音(1) | 18'04" |
| 5位 | 福田 雄大(2) | 18'27" |
| 6位 | 小池 旦飛(3) | 18'51" |

＜女子＞

- |    |          |        |
|----|----------|--------|
| 1位 | 松本 悠花(2) | 14'45" |
| 2位 | 大森 彩加(2) | 16'04" |
| 3位 | 内村 佳音(2) | 16'08" |
| 4位 | 白沢 未唯(3) | 16'14" |
| 5位 | 藤沼 花音(1) | 16'27" |
| 6位 | 岩本日菜子(1) | 16'33" |

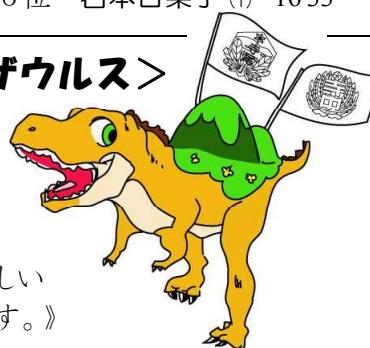


## 寺尾小中一貫教育イメージキャラクター<テラ尾ザウルス>

寺尾小中学校一貫教育のイメージキャラクターが完成しました。

“寺尾”と“テラノザウルス”を掛け合わせネーミングしました。

テラノザウルスは弱小であった恐竜が進化して恐竜史上最強になったこととして知られています。寺尾小中学校、そして寺尾地区の無限の可能性に願いを込めています。ぞう山を背に乗せて、可愛らしい恐竜の誕生です。《原画は、寺尾中3年の石川琴音さんの作品です。》



## 寺尾アシストネット ~美味しい大学芋作り~

6月に植えたサツマイモで、2年生が大学芋やスイートポテト等を作りました。秘伝の味を地域のボランティアの皆様に教えていただき感激です。みんな笑顔で美味しいいただきました！



## 佐藤先生の俳句

お~お茶に  
掲載される！

佐藤奈央子先生の俳句「山笑うくすぐつたそうな風走る」が見事、都道府県賞に入り、もうすぐ店頭に並ぶそうですよ。おめでとうございます！



## 小中一貫教育 ~見せ合う授業で研修~

小中一貫教育の大きなねらいの一つに「寺尾地区の子ども達の学力を伸ばそう」を掲げています。UDの視点（特別支援教育の視点）に立って、小中の先生方が授業を見せ合い、授業後の研修会で意見を交換します。この研修を継続することにより先生方の授業力を更に高め、9年間のスパンで子ども達の学力を保障していきます。

寺小の先生方を交えての授業研究会→



小5年生に中1年生がこれまでに学んだバレーボールの基礎を教え、最後にミニゲームを楽しみました。(体育：石田教諭)

解剖の実験。授業後の研修会では寺尾小の先生方からも貴重な意見を頂きました。(理科：大金教諭)

思春期における、男女の性について。石田教諭とのTT授業で行う。(保健：山田養護教諭)

## エツローストーク2016 その7

### ー 部活動について最近思うこと ー

これまでいろいろな部活動の顧問をやりましたが、今回は剣道部をやったときのお話。初めての異動（前任校では弓道部顧問でした。実は私、弓道は有段者なのですぞ）で、初日に校長室に呼ばれ「大橋先生、弓道部みてたんですね。弓道と剣道どっちも『道』がつくから…大丈夫でしょ。若いところで…今年は剣道部よろしくね」…すごい理論だ。竹刀など触ったこともない私が剣道部？他に適任者はいないの？しかし初対面の校長に「できません」と言う勇気も無く、何とかなるだろうという暢気な性格も災いし「やりましょう」と、むしろ余裕の返事をしてしまった。27歳の春でした▶こんな調子ですから、私の出来たことは、生徒と一緒に校庭を走ることや、彼らのまねをして隣で竹刀を振り回すことくらいでした。今にして思うと、無茶苦茶な顧問だったと反省しきりです。優しい生徒と理解ある保護者に支えて頂いた1年間でした▶自分の専門性を生かした部活動に就ければベストなのですが、それはいかないのがどの中学校にもある現実です。難しい課題です▶ところでこの翌年、剣道経験者と前評判のT先生が転任して来られ、私と二人顧問ということになりました。T先生様の自信ありそうな笑顔はBefore、Afterの使用後「どうですっ！」という感じ。嗚呼！なんと頼もしいっ！…しかし最初の稽古で判明するのです。T先生、あれあれ…私とそう変わりない素人だったのです。T先生とは滝口先生。そう寺尾小の滝口教頭先生です。かなり素敵なお話でした。